発行：荒川五・六丁目防災まちづくりの会
編集：荒川区防災都市づくり部住まい街づくり課
（協力：株式会社地域計画連合）
題字：前森英世氏

あら、かわいい まちづくり新聞

通巻第76号　令和5年2月

まち歩きイベントを実施しました

今回のまちづくり新聞では、防災まちづくりの会で行ったまち歩きの様子と、当日のご意見等をご紹介します。まち歩きには、協議会員の他、地区内にお住いの方や区立第四中学校の防災部の皆さん、総勢30名にご参加いただき、地区内の「災害時に注意が必要な箇所」や「災害時に役に立つ場所やモノ」を確認しました。

当日のご意見は、今後の協議会活動や平成29年に作成した「荒川五・六丁目地区防災まちづくりマップ」更新のために活用していきます。

まち歩き実施報告

実施日時　令和4年11月26日(土)
10:00～12:00

五丁目・六丁目の2班に分かれて、約1時間、まちの様子を確認しました。詳しい内容は、中面をご覧ください。

A班（五丁目）の様子

B班（六丁目）の様子

まち歩きイベントのご報告

ここでは、まち歩き当日に参加者の皆さんからあがった意見の一部をご紹介します。
文章の右側に番号が付いている意見は、地図中の該当箇所にも同じ番号を記載していますので、
地図も併せてご確認ください！ また、写真も一部掲載していますのでご覧ください！

▲災害時に注意が必要な箇所に関する意見　■その他の意見
●災害時に役に立つ場所やモノに関する意見

【道路について】

▲道路が狭く消防車等の通行が心配な箇所がある。
▲交差点の角に隅切りが無い箇所があり、見通しが悪く危険である。①
▲狭い道路には「車両通り抜け禁止」の看板がほしい。②
▲行止り道路の入り口に看板や目印があると良い。④
▲狭い道路が高い建物に挟まれていて危険な箇所がある。⑥
▲道路拡幅後の電柱移設が必要である。⑦
●昔と比べて大分道路の拡幅が進んだ。

【工作物等について】

▲電柱が邪魔になっているところがある。
▲プランターや室外機など道路に出てきている。
▲崩れそうなブロック塀が危険である。
▲道路上の雑草が気になった。⑤

【建物について】

▲以前よりも空き家が多くなってきた。
▲家が密集していて火事で延焼しそう。
▲燃えやすそうな建物がある。

まち歩きルート・地図

【防災設備について】

▲消火器やAEDをもっと増やしたい。
メンテナンスも必要である。
▲スタンドパイプの格納庫があると良い。③
▲電柱の陰で消火器が見えない。⑧
▲防火水槽の周りが茂みになっていて、防火水槽が見つけにくい⑨
▲災害時に備えて、レンガ等を活用してかまどベンチの高さを調整する方法など、役立つ情報を発信できると良い。⑩
●土のうステーションがあるのは良い。⑪
●大型消火器はローラー付きで移動が楽そう。
■グリーンスポットの防災設備の使い方を学びたい。

【その他】

▲高架の高さが4m程度で消防車が通れない。⑫
●学校や四中の生徒さんがたくさんいて心強い。
■敷地の広い家は、災害時に道路から庭部分に逃げ込めるような利用許可制度があれば助かることがあるかもしれない。

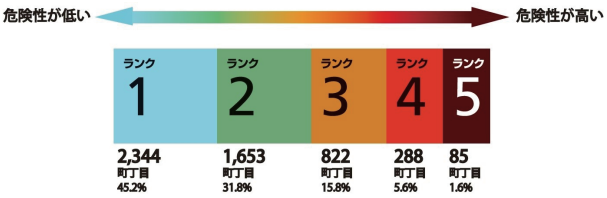
東京都が「地震に関する地域危険度測定調査（第９回）」を公表

令和４年９月に東京都が「地震に関する地域危険度測定調査（第９回）」を公表しました。
この調査は概ね５年ごとに東京都が行うもので、都内の市街化区域の 5,192 町丁目を対象に、建物倒壊危険度、火災危険度、総合危険度の 5 段階の相対評価と、地震による危険性の度合い「危険量」が示されました。

表　前回（第８回・平成 30 年２月公表）と今回調査結果の比較

		建物倒壊危険度		火災危険度		総合危険度	
		第8回	**第9回**	第8回	**第9回**	第8回	**第9回**
荒川五丁目	ランク	4	4	4	4	4	4
	危険量	10.25	**7.82**	5.87	**2.09**	2.21	**1.99**
荒川六丁目	ランク	5	5	5	5	5	5
	危険量	16.41	**12.00**	36.54	**19.01**	12.52	**9.36**

表　危険度のランキング



（注）危険度のランクは相対評価のため、安全性が向上していても、他の町丁目の安全性がより一層向上している場合には、危険な方向にランクが変化している場合があります。

建物倒壊・火災・総合危険度のランクは変わらないものの、危険量は減少しており、これまでの取り組みの効果が現れていると言えます。

〇地震に関する地域危険度測定調査（第９回）（令和４年９月公表）（東京都）をもとに作成

区の取組のご紹介（令和４年度）

町屋・尾久地区「防災フォーラム」を開催しました

令和４年 11 月６日（日）町屋文化センターにて、防災フォーラムを開催し、学識経験者と地域の様々な分野で活動されているパネリストの方にご登壇いただき、防災とまちづくりについての講演が行われました。
当日は現地会場と動画配信合わせて 50 名以上の方にご参加いただきました。

ﾊﾟﾈﾙﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝの様子

会場の様子

次世代防災まちづくりイベント開催しました

令和４年 12 月８日（日）尾久の原公園で開催された「おぐのはら森のマルシェ」に「次世代防災まちづくり」のブースを出店し、防災グッズの展示、キャンドル作り体験を行いました。
当日は 100 名以上の方に参加いただきました。
今後も、地域の様々な世代が防災まちづくりに関心をもてる企画等を開催していく予定です。

防災グッズの展示の様子

キャンドル作り体験の様子

荒川五・六丁目地区のまちづくりに関するお問合せやご意見は

荒川区 防災都市づくり部 住まい街づくり課　担当：高梨、保坂
電話：03-3802-3111（内線2828）　FAX：03-3802-4104